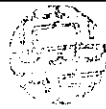
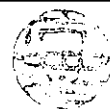


代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			1
会 派 名	無所属	年 度	2023年度
項 目	広報費	金 額	¥47,740円
内 容	議会報告を新聞折込		
支 払 先	株式会社神戸新聞総合折込	支払年月日	2023年 8 月 8 日
備 考			

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

領 収 書		No. 88409
加古川市議会議員 立花 しゅんじ 様		2023年 8 月 8 日
金 額	¥47740	
但し 8/4 折込料 上記金額正に領収致しました（消費税含む）		取 入 印 紙
入金内訳	金 額	
現金		
小 切 手		
手形 月 日		
振 込	✓	
相 殺		
消 費 税		
合 計		
株式会社 神戸新聞総合折込		係 印
本社 〒651-2241 神戸市西区室谷1-2-6 TEL(078)990-1555 姫路営業所 〒671-0243 姫路市四郷町本郷156-1 TEL(079)762-0266 神戸営業所 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-5-7 情文ビル8F TEL(078)382-1000 東京営業所 〒100-0011 東京都千代田区有明221日本プレスセンタービル3F TEL(03)3504-8761		

加古川市議会報告

2023年 夏季号

発行●市議会議員 立花しゅんじ・市議会議員 橋本和彦 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員

立花しゅんじ

●総務教育常任委員



市議会議員

橋本 和彦

●福祉環境常任委員



新かこバスミニ 路線準備進む

兵庫大学の南の高下団地、東加古川住宅など平岡町北部は団地開発が早くからおこなわれた地域で高齢化が進み、バス路線がないことから多くの市民から、公共交通の要望がありました。加古川市は地域公共交通プランを作成し、地域公共交通会議などを経て順次進めています。市民の社会的要求度としては、市民アンケート調査でも満足度が低くスピード感のある実施が求められていました。

この度、今年度予算で平岡北ルートのかこバスミニの路

線の新設
予算が決
まり、5月

28・29日に地場で説明会が開催されました。200名を超える市民が参加して2日間で「高下地域にもう一カ所停留所を設けてほしい」「車イスやベビーカーの対応はどうか」など25件の意見・要望が出されました。来年1月の供用開始に向けて準備が進んでいます。

平岡北ルート(案)



新型コロナウイルス

5類移行後の情勢は

5月8日を境に感染症予防法の位置づけが2類から5類に移行されました。加古川市内でも小中学校で新型コロナウイルス感染症が発生して学級閉鎖が行われ、第9波の予兆が感じられます。

今まで無料だったPCR検査が有料になっています。5類になったとして一般発熱外来を受け付けるA型は36施設、かかりつけ患者に限り受付のB型が28施設で合わせて64施設です。高額な薬や治療も有料になることから受診抑制が発生して再パンデミックの可能性が危惧されます。

マイナンバーカード

マイナポイントを別人に付与!?

橋本和彦市議は、6月2日、マイナ保険証誤登録7312件、マイナポイント別人付与113件、別人の公金受取口座登録20件、コンビニで別人の住民票14件、印鑑証明誤交付11件など報道されていることから、福祉環境常任委員会で急を要する所管事務調査を求め、加古川市内でのトラブルについて実情を質問しました。加古川市内でのマイナポイントが別人に付与された例が1件あったと答弁がありました。他の案件についても精査するよう求めました。

お知らせ

国庫支出金原資に 各種給付金決定

6月議会では地方創生臨時交付金と財政調整基金で約20億円の補正予算が提案され、次の内容で各種給付金等が市民のために支出されることが決まりました。

- ①住民税非課税世帯に3万円支給:約9.2億円。
- ②子育て世帯生活支援金として児童扶養手当受給者と住民税非課税世帯と同じ水準になった人を対象に児童一人当たり5万円支給:約2.9億円。
- ③75歳以上の方に3千円のギフト券:約1.9億円。
- ④保育園と学校給食費の食材高騰対策:約1億円。
- ⑤市内店舗応援事業としてポイント還元事業:約4.88億円。
- ⑥農林・畜産・漁業に燃料・飼料高騰対策として補助金を支給:約3,500万円。

また、少子化対策・子育て支援として今年度から妊娠・出産につき各5万円が支給されるようになっています。

請願に対する各会派の態度

○賛成 ×反対

請願内容	立花しゅんじ	橋本和彦	創生 加古川	公明党 議員団	かこがわ 市民クラブ	加古川 維新の会	柘植厚人	結 果
自転車ヘルメットの購入費助成の実施を求める請願	○	○	×	×	×	×	○	不採択

今年4月1日から自転車に乗る際にヘルメットの着用が努力義務化され多くの自治体で補助金が支給されていることから、「自転車ヘルメットの購入費助成の実施を求める請願」がだされました。橋本和彦市議会議員が賛成討論を行いました。表の通り少数否決となりました。

また、「全国霊感商法対策弁護士連合会の不当な声明に対する陳情」が出され、福祉環境常任委員会にて論議され、橋本和彦市議会議員が反対討論を行いました。他会派は意見を述べませんでしたが全員一致で否決されました。

補聴器購入費の補助について

——福祉の行き届いた加古川に——

質問 9月・12月議会でも取り上げさせて頂きましたが、あれからもうすぐ6カ月を迎えようと致しております。



年金が減らされ、物価はどんどん上がり公共料金も値上げが噂されております。

市長自ら、令和5年度施政方針でも述べられております、幸福感の向上を目指す中身として、「町内会合などでの話が聞き取りにくい」「会話に入れない為、地域活動への参加機会をなくし引き籠りになる傾向が顕著に」「一人家庭で何する事なく考える機能が衰え認知症への進行も否めない」と言われております。行政として補聴器購入費補助の必要性は。

回答 「補聴器の必要性については否定しないが、補助については、前回同様です」

意見 「国の制度や県の制度待ちでなく、市独自の方針を出すよう強く求めました」

増加する「空き家」対策について

——市としての受け止めと取り組みを問う——

質問 日本の空き家総数は2018年時点で849万戸、そのうち居住目的のない空き家は349万戸に達し20年前からほぼ倍増しています。人口の減少と核家族化問題により空き家数のさらなる増加は避けられません。



低所得者・ひとり親子育て世帯・高齢者世帯にも適切な住宅を提供する施策に、空き家を活かす事も考えて良いのではないのでしょうか。

空き家による倒壊の恐れや防災・防犯、公衆衛生・景観など地域からの不安の声が多くあります。空き家所有者への連絡はどのようにしているのか、腐朽・破損や不審火による延焼への不安、動物や害虫発生での衛生問題、草木に覆われて不審者がうろついている問題などへの対処は。

回答 「警察や自警団による巡回強化は、訴えている」「連絡は、つく所と返事の無い所があり対処は促している」

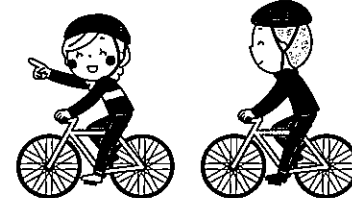
意見 「誰もが住みやすい安全・安心な住生活をどのように考えているのか」「アパートで階下の住民への気配り、子どもが飛び跳ねたりする中で気疲れしてしまう」「市営住宅でバリアフリー化されている住宅は、あまりにも少なすぎる、対応数を増やすべきである」

市民目線のあたたかい市政を

自転車のヘルメットについて

——普及に向け購入費の補助を——

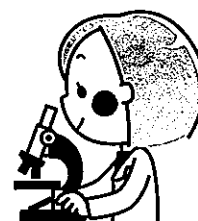
ヘルメット着用義務付けを受けて、加古川市内の過去1年間の自転車に起因する事故状況について尋ねたところ、367件発生しており、その内2件が死亡事例、また58件(約16%)が頭部を負傷した事例であったことが明らかになりました。警視庁のレポートでもヘルメットの有無で致死率が2.3倍などを示していることから購入費補助を求めました。しかし、前向きな回答は得られませんでした。



有機フッ素化合物「総称PFAS(ピーファス)」について

——加古川市内の検査体制と動向は——

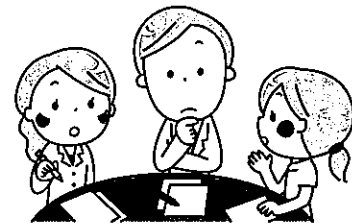
ピーファスという有機フッ素化合物が原因で、米国で腎臓がんなどで公害裁判がおり、760億円の和解金が支払われたと報じられています。日本でも製造されて化粧品、テフロン加工のフライパン等に使用され、明石市が上水道の主要な水源である明石川について、2025年度をめどに取水をやめる方針が報じられています。「テレビ報道で加古川市の名前も出ていたが大丈夫か」との不安の声が寄せられ、加古川市内の検査結果等について尋ねました。現時点では国内基準の50ナノは下回っているとの回答でした。引き続き監視・検査に留意するよう求めました。



アフターコロナウイルス感染症

——今後の医療・検査体制を問う——

市内でも学級閉鎖が行われて、新型コロナウイルス感染症第9波が予見される中で、5類への移行による市民の医療環境の変化の内容確認と受診抑制防止についての市の姿勢について質問しました。PCR検査は有料になる、特定治療薬となっている高価治療薬は当面の間は公費、高額医療費の上限は2万円引き下げる。また、市としての相談窓口の設置を求めました。



令和5年 第4回 加古川市議会(定例会)日程(案)

9/6(水)	全議案上程(質疑、付託)	第1日	11(月)	一般質問	第3日	15(金)	建設経済常任委員会	休会
7(木)	条例と補正予算に関する各常任委員会	休会	12(火)	一般質問	第4日	27(水)	委員会審査報告、追加議案上程(即決)	第5日
8(金)	代表質問、一般質問	第2日	13(水)	総務教育常任委員会	休会			
			14(木)	福祉環境常任委員会	休会			

『 請願の締め切りは8月28日(月)です 』

議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。

代 表 者	経理責任者
	

支 払 伝 票			経理番号
			2
会 派 名	無所属	年 度	2023年度
項 目	広報費	金 額	¥129,250円
内 容	議会報告印刷代		
支 払 先	株式会社関西共同印刷所	支払年月日	2023年 8 月 21 日
備 考			
領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）			

領 収 証 加古川市議会議員立花しん様

金 額	¥129250-
-----	----------

入金内訳	現 金	振 込
	小 切 手	
	手 形	

但し加古川市議会報告作成代と2
2023年 8 月 21 日 上記正に領収いたしました。



株式会社 関西共同印刷所
本社 大阪市東淀川区西中島5-15番5号
TEL 06-7521-1188(代)
京都営業所 京都市中京区西洞院町542
サンフイル
TEL 京都(075)211-5941



加古川市議会報告

2023年 夏季号

発行●市議会議員 立花しゅんじ・市議会議員 橋本和彦 加古川市加古川町北在家2000 TEL 079-427-9303

市議会議員

立花しゅんじ

●総務教育常任委員



市議会議員

橋本 和彦

●福祉環境常任委員



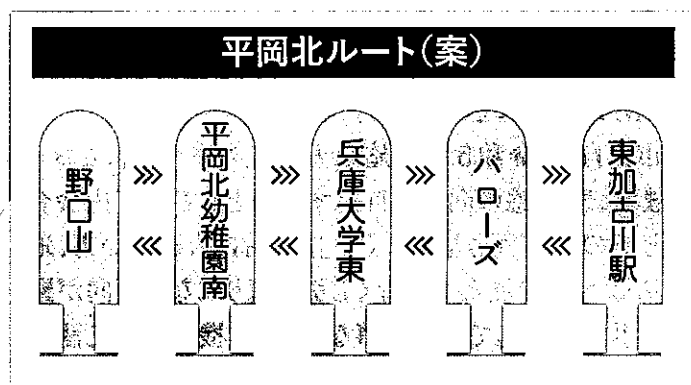
新かこバスミニ 路線準備進む

兵庫大学の南の高下団地、東加古川住宅など平岡町北部は団地開発が早くからおこなわれた地域で高齢化が進み、バス路線がないことから多くの市民から、公共交通の要望がありました。加古川市は地域公共交通プランを作成し、地域公共交通会議などを経て順次進めていますが、市民の社会的要求度としては、市民アンケート調査でも満足度が低くスピード感のある実施が求められていました。

この度、今年度予算で平岡北ルートのかこバスミニの路

線の新設
予算が決
まり、5月

28・29日に地元で説明会が開催されました。200名を超える市民が参加して2日間で「高下地域にもう一カ所停留所を設けてほしい」「車イスやベビーカーの対応はどうか」など25件の意見・要望が出されました。来年1月の供用開始に向けて準備が進んでいます。



新型コロナウイルス

5類移行後の情勢は

5月8日を境に感染症予防法の位置づけが2類から5類に移行されました。加古川市内でも小中学校で新型コロナウイルス感染症が発生して学級閉鎖が行われ、第9波の予兆が感じられます。

今まで無料だったPCR検査が有料になっています。5類になったとして一般発熱外来を受け付けるA型は36施設、かかりつけ患者に限り受付のB型が28施設で合わせて64施設です。高額な薬や治療も有料になることから受診抑制が発生して再パンデミックの可能性が危惧されます。

マイナンバーカード

マイナポイントを別人に付与!?

橋本和彦市議は、6月2日、マイナ保険証誤登録7312件、マイナポイント別人付与113件、別人の公金受取口座登録20件、コンビニで別人の住民票14件、印鑑証明誤交付11件など報道されていることから、福祉環境常任委員会で急を要する所管事務調査を求め、加古川市内でのトラブルについて実情を質問しました。加古川市内でのマイナポイントが別人に付与された例が1件あったと答弁がありました。他の案件についても精査するよう求めました。

お知らせ

国庫支出金原資に 各種給付金決定

6月議会では地方創生臨時交付金と財政調整基金で約20億円の補正予算が提案され、次の内容で各種給付金等が市民のために支出されることが決まりました。

- ①住民税非課税世帯に3万円支給:約9.2億円。
- ②子育て世帯生活支援金として児童扶養手当受給者と住民税非課税世帯と同じ水準になった人を対象に児童一人当たり5万円支給:約2.9億円。
- ③75歳以上の方に3千円のギフト券:約1.9億円。
- ④保育園と学校給食費の食材高騰対策:約1億円。
- ⑤市内店舗応援事業としてポイント還元事業:約4.88億円。
- ⑥農林・畜産・漁業に燃料・飼料高騰対策として補助金を支給:約3,500万円。

また、少子化対策・子育て支援として今年度から妊娠・出産につき各5万円が支給されるようになっています。

請願に対する各会派の態度

○賛成 ×反対

請願内容	立花しゅんじ	橋本和彦	創生加古川	公明党議員団	かがわ市民クラブ	加古川維新の会	柘植厚人	結果
自転車ヘルメットの購入費助成の実施を求める請願	○	○	×	×	×	×	○	不採択

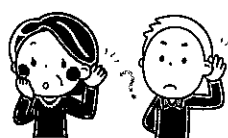
今年4月1日から自転車に乗る際にヘルメットの着用が努力義務化され多くの自治体で補助金が支給されていることから、「自転車ヘルメットの購入費助成の実施を求める請願」がだされました。橋本和彦市議会議員が賛成討論を行いました。表の通り少数否決となりました。

また、「全国靈感商法対策弁護士連合会の不当な声明に対する陳情」が出され、福祉環境常任委員会にて論議され、橋本和彦市議会議員が反対討論を行いました。他会派は意見を述べませんでしたが全員一致で否決されました。

補聴器購入費の補助について

——福祉の行き届いた加古川に——

質問 9月・12月議会でも取り上げさせて頂きましたが、あれからもうすぐ6カ月を迎えようと致しております。



年金が減らされ、物価はどんどん上がり公共料金も値上げが噂されております。

市長自ら、令和5年度施政方針でも述べられております、幸福感の向上を目指す中身として、「町内会合などでの話が聞き取りにくい」「会話に入れない為、地域活動への参加機会をなくし引き籠りになる傾向が顕著に」「一人家庭で何する事なく考える機能が衰え認知症への進行も否めない」と言われております。行政として補聴器購入費補助の必要性は。

回答 「補聴器の必要性については否定しないが、補助については、前回同様です」

意見 「国の制度や県の制度待ちでなく、市独自の方針を出すよう強く求めました」

増加する「空き家」対策について

——市としての受け止めと取り組みを問う——

質問 日本の空き家総数は2018年時点で849万戸、そのうち居住目的のない空き家は349万戸に達し20年前からほぼ倍増しています。人口の減少と核家族化問題により空き家数のさらなる増加は避けられません。



低所得者・ひとり親子育て世帯・高齢者世帯にも適切な住宅を提供する施策に、空き家を活かす事も考えて良いのではないのでしょうか。

空き家による倒壊の恐れや防災・防犯、公衆衛生・景観など地域からの不安の声が多くあります。空き家所有者への連絡はどのようにしているのか、腐朽・破損や不審火による延焼への不安、動物や害虫発生での衛生問題、草木に覆われて不審者がうろついている問題などへの対処は。

回答 「警察や自警団による巡回強化は、訴えている」「連絡は、つく所と返事の無い所があり対処は促している」

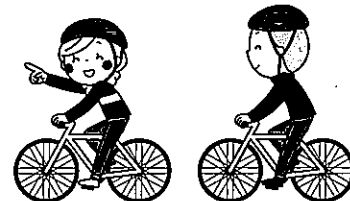
意見 「誰もが住みやすい安全・安心な住生活をどのように考えているのか」「アパートで階下の住民への気配り、子どもが飛び跳ねたりする中で気疲れしてしまう」「市営住宅でバリアフリー化されている住宅は、あまりにも少なすぎる、対応数を増やすべきである」

市民目線のあたたかい市政を

自転車のヘルメットについて

——普及に向け購入費の補助を——

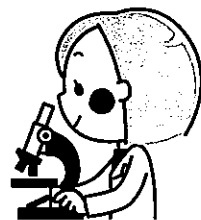
ヘルメット着用義務付けを受けて、加古川市内の過去1年間の自転車に起因する事故状況について尋ねたところ、367件発生しており、その内2件が死亡事例、また58件(約16%)が頭部を負傷した事例であったことが明らかになりました。警視庁のレポートでもヘルメットの有無で致死率が2.3倍などを示していることから購入費補助を求めました。しかし、前向きな回答は得られませんでした。



有機フッ素化合物「総称PFAS(ピーファス)」について

——加古川市内の検査体制と動向は——

ピーファスという有機フッ素化合物が原因で、米国で腎臓がんなどで公害裁判がおこり、760億円の和解金が支払われたと報じられています。日本でも製造されて化粧品、テフロン加工のフライパン等に使われ、明石市が上水道の主要な水源である明石川について、2025年度をめどに取水をやめる方針が報じられています。「テレビ報道で加古川市の名前も出ていたが大丈夫か」との不安の声が寄せられ、加古川市内の検査結果等について尋ねました。現時点では国内基準の50ナノは下回っているとの回答でした。引き続き監視・検査に留意するよう求めました。



アフターコロナウイルス感染症

——今後の医療・検査体制を問う——

市内でも学級閉鎖が行われて、新型コロナウイルス感染症第9波が予見される中で、5類への移行による市民の医療環境の変化の内容確認と受診抑制防止についての市の姿勢について質問しました。PCR検査は有料になる、特定治療薬となっている高価治療薬は当面の間は公費、高額医療費の上限は2万円引き下げる。また、市としての相談窓口の設置を求めました。



令和5年 第4回 加古川市議会(定例会) 日程(案)

9/6(水)	全議案上程(質疑、付託)	第1日	11(月)	一般質問	第3日	15(金)	建設経済常任委員会	休会
7(木)	条例と補正予算に関する各常任委員会	休会	12(火)	一般質問	第4日	27(水)	委員会審査報告、追加議案上程(即決)	第5日
8(金)	代表質問、一般質問	第2日	13(水)	総務教育常任委員会	休会			
			14(木)	福祉環境常任委員会	休会			

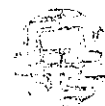
『 請願の締め切りは8月28日(月)です 』

議案は市HPにも掲載されます。議会・委員会は9:30開会予定です。

經理要領 様式第1号

代表者

經理責任者



經理番号

支 払 伝 票

3

会 派 名

無所屬

年 度

2023年度

項 目

廣報費

金額

¥1,606円

内 容

プリンターインク代

支 抃 先

株式会社ヤマダデンキ

支払年月日

2023年9月1日

備 考

領収書又はこれに準ずる書類を添付すること（書類が多い場合は裏面に続く）

発行日:2023年09月01日

領収書

花 俊 様

¥1,606 (内消費税 ¥146)

但し 人々 代として。

支払内訳
現金

¥1,606

10%対象

¥1,606(内消費税

¥146)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ

群馬県高崎市栄町1-1

登録番号: T2070001036729



納税申告書
付
税務署承認済



管理No. 0552-424-0002879

伝票No. 0552-424-077529

3199124014 BCI350XLPGBK 351
1:持帰 外10
1:持帰 外10
9006108017 カイホ 持帰
1:持帰 外10
1.537
ZZZ
#0

Tecce LIFE SELECT